

# 受水槽活用マニュアル

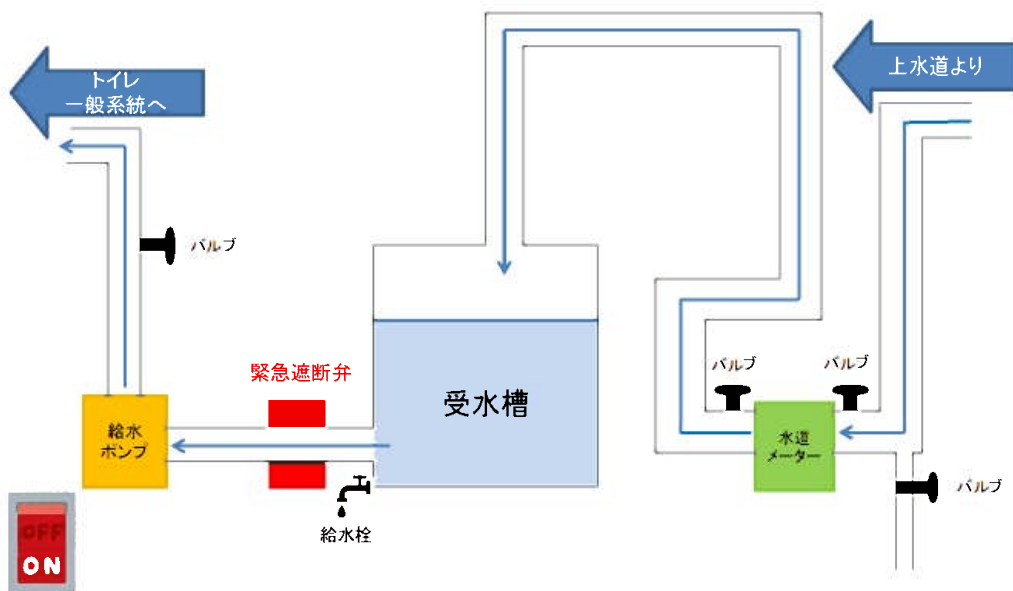
## 札幌市の飲料水対策について

災害時の飲料水については、ペットボトル等で備蓄していないため、受水槽の水を使用する計画となっております。ついては、必ず下記の手順に従い、飲料水を確保してください。

注意：写真は同じ作りの学校をモデルとしているため、実際のものとは違う可能性があります。

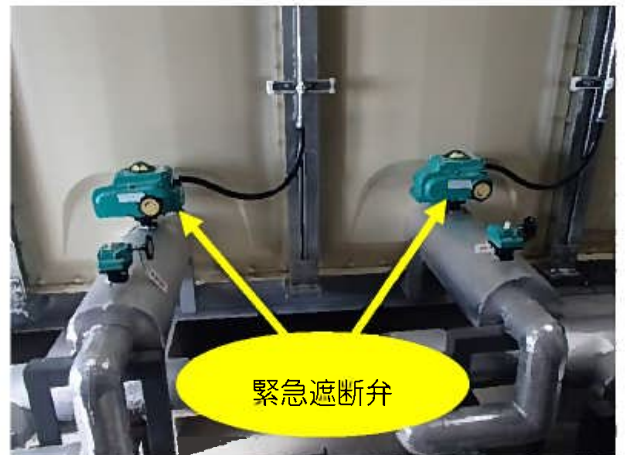
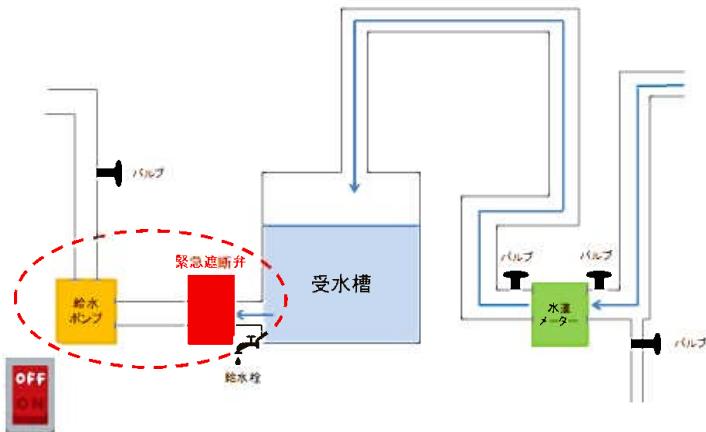
## 【操作手順】

### ①受水槽の仕組み



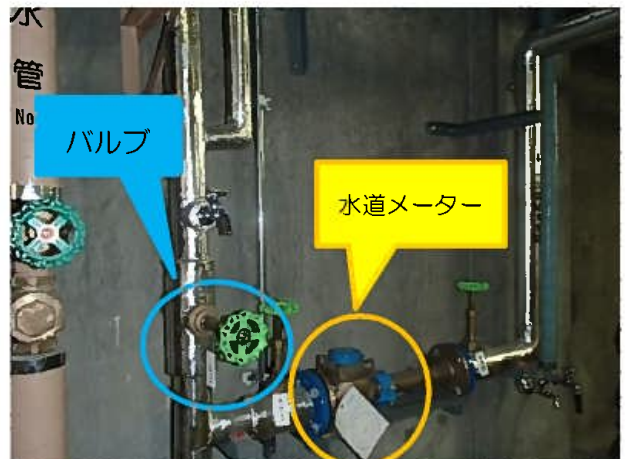
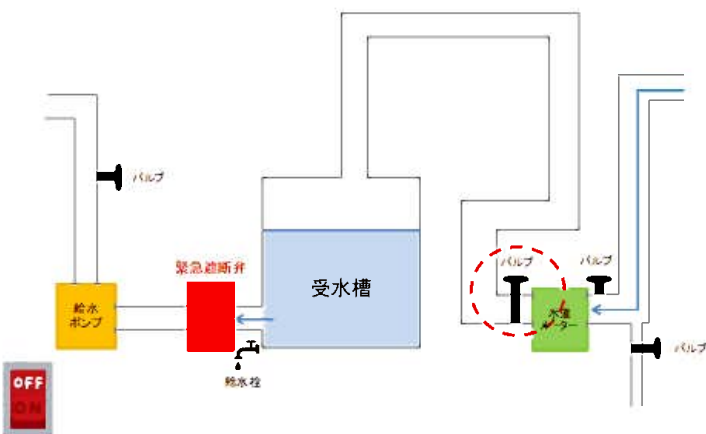
受水槽は上水道からの水をため、給水ポンプを通じて、トイレや一般系統へ送られている。また、受水槽の場所は「基幹避難所情報整理表」で確認する。

## ②緊急遮断弁が作動する



緊急遮断弁は地震を感知すると作動し、受水槽からの流水を防ぐ。また、同時に給水ポンプの電源も切れる。

## ③上水道からのバルブを閉める

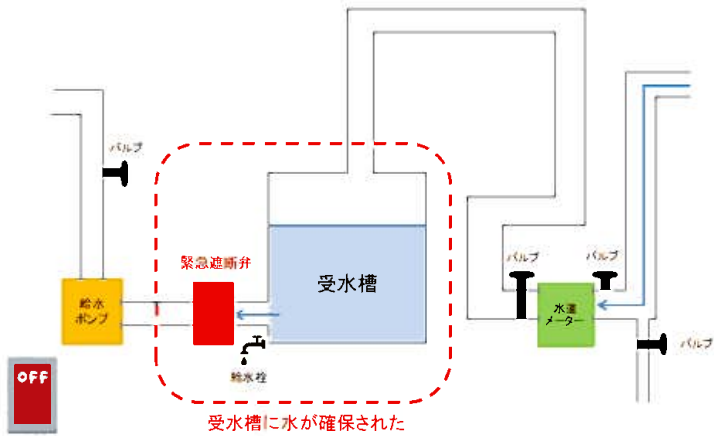


上水道が破損し、濁流が流れてくると受水槽の水が飲めなくなることから、まずは、上水道からつながっているバルブを閉める。

【バルブを探すポイント】

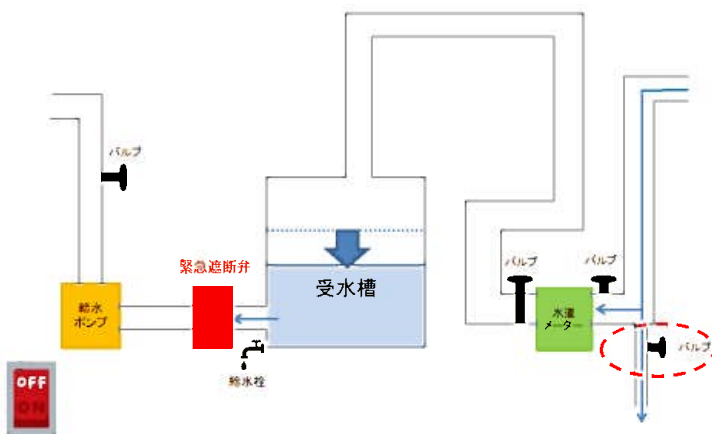
上水道は必ず水道メーターがつながっているため、水道メーターを探し、メーターの前後どちらかのバルブを閉める。

#### ④受水槽の水を確保



受水槽の水が確保されたため、給水栓から水を使用することができる。

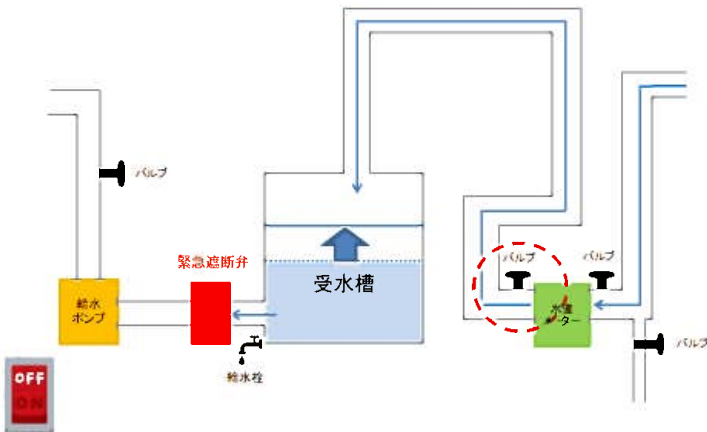
#### ⑤復旧の手順



上水道やトイレ等への配管に破損がない場合、受水槽を復旧する。

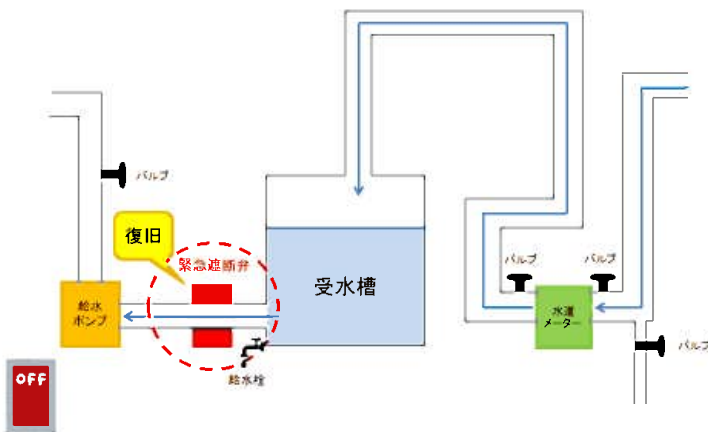
まずは、上水道に濁水が流れていないか( )で囲まれたバルブを開けて水の状態を確認する。

### ⑥上水道につながるバルブを開ける



⑤で濁水が流れていないことを確認できたら、③で閉めた上水道につながっているバルブを開け、受水槽に水をためる。

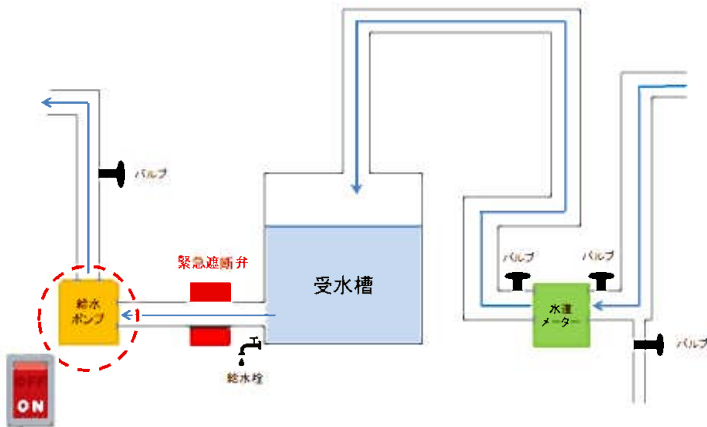
### ⑦緊急遮断弁を復旧させる



緊急遮断弁を開く

ある程度受水槽に水がたまったら、緊急遮断弁を復旧させる。

⑧ 給水ポンプを稼働させる



給水ポンプを稼働させ、復旧が完了する。

